



地域密着型金融の取組みについて





基本的考え方

島田信用金庫は、地域社会と共に歩んできました。金融を通じて地域社会に貢献し、その活動を通して存在意義が認知され、地域の皆様に支えられて今日を迎えています。地域社会の繁栄と島田信用金庫の発展は分けて考えることはできません。地域社会に貢献するということは、地域金融機関としての本領発揮であると考えます。

また信用金庫は協同組織の地域金融機関です。「相互扶助・非営利」という特性をもつ信用金庫は会員であるお客様に対して、コミットメントコストの負担が発生します。しかしこれはお客様の事業価値や生涯価値を高めていくために必要なコストであるという認識の下にFace to faceで活動しています。

島田信用金庫の経営理念は、「お客様と共に金庫も栄え、明るい職場と幸福な家庭をつくる」です。また、中期ビジョンとして「地域をつなぐ強い絆」を掲げ、地域とのつながりや「情報」・「連携」機能の充実による課題解決型金融の実践による地域活性化への貢献と顧客基盤の充実・経営基盤強化を目指し、地域に必要とされる信用金庫として地域密着型金融に取り組んでまいります。

今後の地域密着型金融につきましては、当金庫の存在価値に繋がるものと捉えており、平成26年度は、前年度に創設した経営サポート部を中心とした活動を更に深化させた取組みに邁進してまいります。当然のことながら、従来からの取組みを拡充することが当金庫経営理念の実現につながるものと確信しております。



態勢の整備

地域密着型金融を恒久的な取組みとして行っていくためには、当金庫の経営態勢がより整備される必要があります。したがって、以下のことについても継続的に整備・強化に努めます。

1. 収益管理、ガバナンス、リスク管理、コンプライアンス態勢、経営力強化について取組みます。

持続可能な地域密着型金融の取組みを実現するために、健全性の向上、収益力の強化、経営基盤の強化を図っていきます。

2. 地域社会のニーズ把握に取組みます。

地域密着型金融が地域に必要とされるものとなるよう、マーケットインの発想を大切に取組みます。

3. 頼りにされる金融機関となるために、人材の育成・活用に取組みます。

お取引先企業の皆様や、個人利用者の皆様のご期待に応えられる知識及び能力を備えた人材育成に努めます。

4. 外部機関等との連携・ネットワークの構築に努めます。

当金庫だけでは対応できないお客様のニーズについても対応可能な連携体制をつくります。

5. 適切なディスクロージャーを実施します。

地域の皆様からの信頼を得られるように適切な情報開示を行います。

具体的取組み(平成26年度)

1. 顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮

お取引先企業のライフステージに応じた最適なソリューションを提案するとともに、より専門的なアドバイスや情報提供を行うため外部専門家、外部機関等と連携を図りコンサルティング機能を発揮していきます。このような取組みを実現するため、平成25年度創設にした経営サポート部を中心とした取組みを深化させ、お取引先企業への支援体制を強化しております。

(1) 創業・新事業支援

地域のお取引先企業の創業・新事業を応援していきます。特に、地公体や商工会議所・商工会等と連携し、地域活性化を目指した創業セミナーや相談会等を開催していきます。

(2) 経営改善支援

金融円滑化の趣旨を踏まえ、営業店・経営サポート部一丸となってコンサルティング機能を発揮し支援体制の一層の強化を図ります。本部職員と営業店職員との同行訪問により、職員の目利き力を養い、保証制度や補助金申請等による資金供給の支援をします。

(3) 事業再生や業種転換

中小企業再生支援協議会や経営改善支援センター、中小企業診断士協会等との連携、また、取引先の顧問税理士との積極的な連携により、経営の改善・再生に向けた経営アドバイスや課題解決力の強化に努めます。

(4) 専門家派遣

外部専門家に限らず、当金庫独自の専門家ネットワーク(シマサポ)の活用を充実させ、ネットワークの繋がり強化して経営課題の解決を図っていきます。

2. 地域の面的再生への積極的な参画

(1) 地域の面的な再生

当金庫は地域金融機関として外部ネットワークの活用やビジネスマッチングの開催を通じて、個別資金の供給にとどまらず、地域全体の活性化に貢献していきます。また、地公体・商工会議所・商工会と連携し、異業種交流会等を企画・運営し、成長分野向けのセミナー等を通じて地域産業の育成を促進します。

(2) 地域活性化につながる多様なサービスの提供

当金庫は地域金融機関としての特性を活かし、金融知識の向上のため近隣の中学・高校で金融知識教育・授業を実施し、地域社会の基盤整備に貢献できる活動を目指しています。また、地元団体が推進している「こどもワーク」への参加・協力も行っています。

3. 地域や利用者に対する積極的な情報発信

地域密着型金融の取組みは、お取引先にとって大きなメリットがあることをご理解いただくとともに、コンサルティング機能・地域の面的再生等、地域金融機関として顧客企業だけでなく地域全体の活性化に貢献することを目指しています。

活動の実現に向けて、地域や利用者の皆様へ、この取組み状況を積極的に発信して行きます。

4. 地域密着型金融の具体的な取組み目標(平成26年度)

- (1) 各ライフステージに応じた経営課題に対する経営相談受付件数
・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 500件
- (2) 経営改善計画策定支援数
・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 500件
- (3) 専門家派遣制度の利用回数
・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 200回
- (4) ビジネスマッチング参加企業数
出展・・・・・・・・・・・・・・・・ 16先
ガイドブック掲載・・・・・ 100先
- (5) 地域の商工団体や顧客団体への人材育成支援
各種団体への講師派遣
・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 30回
- (6) 各種セミナーや異業種交流会の開催
・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6回